

令和 8 年 7 月 13 日

長野県立大学後援会 会員 各位

長野県立大学後援会  
会長 吉江 直也

令和 8 年度 長野県立大学後援会総会 web 表決の結果について

会員みなさまにおかれましては、日頃より後援会活動につきまして、格別なご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年度の総会議決はお知らせいたしましたとおり web 表決で実施いたしました。その結果について、下記の通りご報告いたします。

記

1 Web 表決受付期間 令和 8 年 6 月 24 日(水)～令和 8 年 7 月 6 日(月)受付分まで

2 対象会員数 785 名（令和 8 年 6 月 24 日現在）

3 回答者数 287 名

4 Web 表決結果

下記すべての議案について、後援会会則第 9 条第 1 項に則り過半数以上の賛成をもって可決・承認されました。

| 議 案                              | 賛成  | 反対 |
|----------------------------------|-----|----|
| 第 1 号議案 令和 7 年度長野県立大学後援会事業報告（案）  | 286 | 1  |
| 第 2 号議案 令和 7 年度長野県立大学後援会収支決算書(案) | 285 | 2  |
| 第 3 号議案 令和 8 年度長野県立大学後援会事業計画（案）  | 287 | 0  |
| 第 4 号議案 令和 8 年度長野県立大学後援会収支予算書（案） | 286 | 1  |
| 第 5 号議案 令和 8 年度役員選出（案）           | 286 | 1  |

5 議案に係る質問への回答

Q-1 繰越金 1300 万円の差異について、詳細な説明が欲しいです。

A-1 ①収入項目のうち、翌年度入学生からの会費（約 700 万円）を預り金として収入額から控除し、決算書上で計上していなかったことと、②支出項目について、令和 4 年度か

ら後援会業務を大学へ委託したことにより、支払（キャッシュアウト）の時期が翌期にずれることとなったこと（約 600 万円の支出が 1 期分後ろにずれて、預金がプールされたこと）が要因と考えられます。いずれも、決算書（予算書）への記載方法に不備があったと認識しております。今後、このようなことのないよう留意してまいります。

Q-2 繰越金が昨年度の予算から決算までにかかなり増えているのに、今年度の予算額をさらに増やしていることには理由がありますか。

A-2 繰越金については、預金残高との不一致を修正したことによるものです。今年度の予算規模は、前年度比で 30 万円の減額となっています。

Q-3 大学自体のサークル活動が活発でないので助成額を多くして、活動範囲が広がるようにしてもらいたいです。

A-3 サークル本部会（学生組織）とも連携を取りながら、サークル活動が活発に行われるように、助成方法、金額等を検討してまいりたいと思います。

Q-4 今年度のキャリアアップ助成費が 10 万削減されていますが、昨年度は企業見学ツアーの参加費の助成と限定し過ぎていた為この助成金が使われなかったのだと思います。簿記や宅建などの受験費用を助成するなど資格取得費用を助成してほしいです。

A-4 資格取得費用の助成など、キャリアアップ助成費の活用について具体的に検討してまいりたいと思います。

Q-5 学食に補助金を出して、400 円以内で、栄養のある食事が取れば、親としてありがたいです。

A-5 今年度からは、学食での支援を行っていく予定です。支援の仕方については、食堂事業者や大学とも協議してまいります。

以上